

<受付番号>
※記入不要

履歴書・自己紹介書
【「附属京都小中学校」応募用】

(別紙1-4)

年 月 日 現在

写真貼付枠

ふりがな

氏 名

生年月日

現住所

電話番号
携帯電話

応募区分
(いずれかに☑を
入れること)

性別

〒 -

メールアドレス

☐ 前期課程(小学校相当)担当

☐ 後期課程(中学校相当)美術担当

次の写真を貼付

1. 縦 36～40mm
横 24～30mm
2. 上半身脱帽正面

写真裏面に氏名記載

※ 選考結果はメールにて連絡しますので、楷書にて丁寧に記入願います

学歴

在学期間	学校名、学部・学科等（高等学校以降、予備校、専門学校等を含む）	卒業(見込)・修了(見込)・退学等
年 月 ～ 年 月		
年 月 ～ 年 月		
年 月 ～ 年 月		
年 月 ～ 年 月		

教育職員免許状

教育職員免許状以外の資格等

取得(見込)年月	教員免許状名(学校種、免許状区分、教科・領域の順に記載) 記入例:小学校教諭一種免許状、中学校教諭専修免許状(音楽)	取得(見込)年月	資格名、級・スコア等 記入例:学校図書館司書教諭、保育士資格、TOEIC730点
年 月		年 月	
年 月		年 月	
年 月		年 月	
年 月		年 月	
年 月		年 月	

職歴（非常勤、アルバイト等を含む）

在職期間	勤務先名 ・ 職名 常勤講師(産休代替)や非常勤講師、アルバイトの場合は、 <u>その旨記載</u>	職務内容 教員:校務分掌・教科・学年等(非常勤は週勤務時間) 教員以外:所属・担当・業務内容等
年 月 日 ～ 年 月 日		
年 月 日 ～ 年 月 日		
年 月 日 ～ 年 月 日		
年 月 日 ～ 年 月 日		
年 月 日 ～ 年 月 日		
年 月 日 ～ 年 月 日		
年 月 日 ～ 年 月 日		

(氏名：)

本学附属学校「教諭」という職業を志望した動機を記入してください。

教諭として採用となった場合、特にどのような場面で力を発揮したいと考えているかを記入してください。

刑罰・処分歴 (特定性犯罪歴を含む)	有無	年 月 日	刑罰・処分の内容
	有 ・ 無	年 月 日	
		年 月 日	

1. 私は、学校教育法第9条に該当していません。

2. 私は、【令和8年度 国立大学法人京都教育大学 附属学校園教員採用選考試験 実施要項（別紙3）】に記載の、令和8年12月25日までに施行予定の学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律（令和6年法律第69号）第2条第8項に規定する特定性犯罪事実該当者ではありません。
 なお、本書類署名時に同法第2条第7項第6号が委任する政令が制定されていない場合であっても、青少年健全育成条例や迷惑防止条例等の条例における同号イからニに定める行為に対する罰則について、前科がないこと（当該前科に係る特定性犯罪事実該当者に該当しないこと）を、誓約いたします。

3. 採用選考の過程で提出する書類及び申告する内容はすべて事実であり、事実と異なる申告は一切いたしません。

4. 本書類（履歴書・自己紹介書）に記入した事項は事実に相違なく、虚偽の記入があった場合には、合格が取り消され得ること及び国立大学法人京都教育大学附属学校教員採用候補者名簿から削除され得ることについて了承します。

年 月 日

氏名

【記入上の注意】

- ※職歴の欄には、最終学校卒業等の月の翌月から、空白期間がないように記入すること。なお、在宅期間については、勤務先の欄に「在家庭」と記入すること。
- ※処罰・処分歴の欄には、罰金以上の刑に処せられたこと又は懲戒処分若しくは分限処分を受けたことの有無について、「有・無」のどちらかを○で囲み、「有」の場合は、判決確定年月日等又は処分年月日とその内容（例：児童に対するわいせつ行為）を記入すること。
- ※学校教育法第9条第1号にいう「禁錮以上の刑に処せられた者」には、

①禁錮以上の刑に付された執行猶予の期間
 ②禁錮以上の刑の執行を終わり又はその執行の免除を得たときから、罰金以上の刑に処せられることなく10年を経過するまでの間の期間

 にある者も含まれるため、記入に当たって留意すること。

- ※A4片面2枚で印刷し、自筆で記入してください。
- ※記入いただいた個人情報は学内で適正に管理し、本採用選考試験及び選考結果等の連絡に利用し、それ以外の目的には利用はいたしません。